

さいがい  
わたしたちの災害じゅんぴ  
**にげろ**  
しん  
**地震にそなえて**

今 じぶんのいるところに地震がおこったら？  
ゆれから身をまもり、津波や火災などから  
どうにげたら いいんだろう？

3.11の地震のあと、ふあんの声をきいて、  
ママたちはずっと 考えました。

そして じぶんたちの しらべたこと、

じゅんぴしたことを アニメやレポートにしました！

ただこわがるのではなくて、まずは「そなえ」てみましょう。

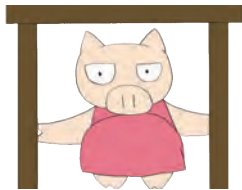
そんなときの参照に していただければ幸いです。

●地震がおきたら

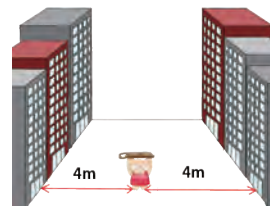
おちてくるものから みをま  
もります。いどうは ゆれが  
おさまってから。



①しつないにいるばあい  
つくえがあれば したにかく  
れましょう。なければ おち  
るもののない柱のそばへ。



②そとにいた場合  
なるべく たてものから は  
なれます。ガラスには ち  
かづかない。



③海のちかくにいた場合  
ゆれがおさまったら、すぐ  
に海からはなれて、たか  
だいへ。



●にげる前の準備

えのような 防災ようひ  
んを バックにつめま  
す。きちょうひんや け  
いたいでんわは、にげる  
ちよくぜんにつめましょ  
う。

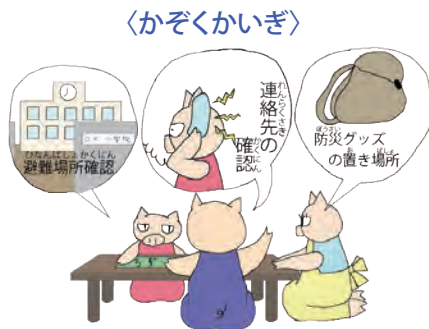


すいどうや でんきがつ  
かえない ときのために、  
じゅんぴをします。おむ  
つや せいりようひんも  
わすれずに。ものおき  
などにおこらう。

〈ひなんせいかつようひん〉



いざというとき どうした  
らいいか、ひなんばしょ  
や れんらくさき、防災  
バックのおきばなどを  
はなしあいましょう！



おみせでうっている か  
ぐの てんどうぼうしの  
かなぐをとりつけよう。  
いろんなものがあるの  
で、おみせのひとにきく  
か、せつめいしよをさん  
こうに。

〈かぐのてんどうぼうし〉



災害へのそなえでは これぞぜったいだいじょうぶということ  
はないような気がします。それでもかぞくや ちいきの人たちと じゅ  
んぴすること、こどももおとなも、ひとりひとりが 災害にたいし  
て「きんちょうかんをもつことは「生きのびる」ためにたいせ  
つだとおもいました。

■くわしいレポートは <http://www.kosogai.com>  
■アニメ「にげろ」は <http://www.youtube.com/user/kosogai>

製作：鎌倉子育てガイド 協力：鎌倉市



■防災ようひんのある店

株式会社 ヤマト

鎌倉市玉縄 5-3-1 TEL.0467-46-6614  
各種防災用品扱っています/配達可

渡辺武商店

藤沢市遠藤 2017-5 TEL.0466-87-8911  
自治会向け防災用品扱います

ホームセンター コーナン

鎌倉市岡本 1188-1 TEL.0467-42-8301  
量販店/防災コーナー設置してます